

●受難節第四主日

泉のほとり

今月の詩編「第三十三編」

主の御言葉は正しく

御業はすべて真実。



目が見えるようになりたい

エリコの町を出たところの道端でバルティマイという盲人が物乞いをしていました。当時は目の見えない人ができる仕事はほとんどなく、彼は人通りの多いところに座り、人々からお金をもらって生活をしていました。また彼は病氣の人たちを癒やしているイエスさまのことを耳にしていました。その彼がこの日も道端に座っていると、大勢の人々の足音や声が聞こえてきたので、彼は人々に「これは一体何事ですか」と聞いたと思います。「ナザレのイエスが通る」と聞くと、彼は「ダビデの子イエスよ。私を憐れんでください」と叫び始めました。人々が彼を叱りつけ、黙らせようとしても、ますます大声で「ダビデの子よ。私を憐れんでください」と何度も何度も叫び続けました。

ダビデの子とは、かつてのイスラエルの王ダビデの王座を受け継ぐメシア、救い主という意味です。でもイスラエルの地でイエスさまをダビデの子だと言う人は聖書の中に2人しか出てきません。他の民はイエスさまが行われた奇跡やしるしを見て、「イエスはダビデの子ではないだろうか」と言っていました。ダビデの子だとはつきりと見る人はほとんどいませんでした。その中で、彼は「ダビデの子イエスよ」と疑いなく叫んでいます。しかも彼は奇跡もしるしも見ておらず、イエスさまとお会いしたこともありません。イエスさまの噂を聞いただけで、彼はイエスさまがダビデの子、救い主と見ていました。さらに「ダビデの子よ。私を憐れんでください」と叫び続ける姿はイエスさまを絶対に逃さないと思死に食らい付いているようです。

イエスさまは彼の叫び声を聞くと立ち止まり、「あの人を呼んできなさい」と言われました。人々が彼に「安心しなさい。イエスがあなたを呼んでいます」と

知らせると、彼は上着を脱ぎ捨て、躍り上がった、イエスさまのところへ来るのです。普通は癒された後、飛び跳ねて喜ぶと思いますが、彼は呼ばれただけで、すでに癒されたかのように躍り上がるのです。イエスさまは「何をしたいのか」と尋ねると、彼はこの方がダビデの子と信じて、何の迷いもなく「目が見えるようになりたいです」と答えました。イエスさまは「行きなさい。あなたの信仰があなたを救った」と言われると、彼は目が見えるようになり、イエスさまに付いて行きました。

彼は目が見えている人たちには見えていないことが見えていました。イエスさまが救い主とはつきりと見えていたのです。人は目が見えていると幸いなのでしうか。むしろ目が見えると、色んな物事が目に入ってくる。この世の中の華やかなもの、力あるものなどは人の目を惹きます。他の人を見て、自分と比べたりすることもあると思います。目が見えているから、様々な物事に目が行われ、本当に見るべき方が見えないことがあるのです。目が見えなくても、他のことは何一つ見えていなくても、見るべき方がはつきりと見えていることが幸いなことです。

それと共にバルティマイはイエスさまを見ないで信じた。私たちもイエスさまのことを直接見ていなくても、会ったことはなくても、聖書を通してイエスさまの御業と教えを素直に聞いて、全てが神の業、神の言葉と素直に受け止めていきたいです。その人はイエスさまを私の救い主と信じる人です。その救い主を絶対に逃さない姿勢で、イエスさまに付いて行く人は何の迷いもなく生きていきます。

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、

混じりけのない霊の乳を

慕い求めなさい。

これを飲んで成長し、

救われるようになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

新しい翻訳

どうかわったのでしよう

51篇

新共同訳

三 神よ、わたしを憐れんでください

御慈しみをもって。深い御憐れみをもって

背きの罪をぬぐってください。

四 わたしの咎をことごとく洗い

罪から清めてください。

五 あなたに背いたことをわたしは知っています。

わたしの罪は常に

わたしの前に置かれています。

協会共同訳

三 神よ、私を憐れんでください

あなたの慈しみによって。

深い憐れみによって

私の背きの罪を拭ってください。

四 過ちをことごとく洗い去り

私を罪から清めてください。

五 私は自分の背きを知っています。

罪は絶えず私の前にあります。

新改訳2017

一 神よ私をあわれんでください。

あなたの恵みにしたがって。

私の背きをぬぐい去ってください。

あなたの豊かなあわれみによって。

二 私の咎を私からすっかり洗い去り

私の罪から私をきよめてください。

三 まことに私は自分の背きを知っています。

私の罪はいつも私の目の前にあります。

《今日のお知らせ》

○第二礼拝後十二時二十分(目処)より、三月教会総会を礼拝堂とリモートで行います。教会員の方はご参加ください。

○役員選挙投票は本日正午まで教会事務所で受け付けます。

○受難節を過ごしています。主のご受難を覚えつつ、この一年受けた恵みの証しをお書きになり、ご提出ください。原稿用紙2枚(800字)以内でお願いします。メールでの提出も受け付けます。アドレスは Tenet@gloria-chapel.com です。

○二日(火)、朝十時三十分より役員研修会、組織会を地下ホールで開催します。新旧役員、教会事務所職員の方々はご集まり下さい。

○第一礼拝終了後、手仕事の会オリーブの方々が、おなじみのパウンドケーキとイースター・花のカードを販売いたします。場所は園庭です。今回は一回だけの開店ですので、お気をつけていらしてください。

○三月二十四日(金)十時三十分〜十二時までシオンの会がオンラインで開催されます。吉村名誉牧師先生がお書きになった「聖書が教える世界とわたしたち」四十一ページ共に生きる存在としてから読みます。参加をご希望の方は川越啓子姉までご連絡ください。

公 告

下記により、3月教会総会を開催いたします。
現任陪餐会員はご参加下さい。

2023年3月5日

キリスト品川教会

代表役員 黄 允湜

記

日時 3月19日(日) 12時20分から
場所 キリスト品川教会礼拝堂及びリモート
(zoomにて)

議 題

- 1 2023年度教会全体課題案に関する件
- 2 2023年度教会行事予定案
- 3 2023年度主日および週間集会予定案
- 4 2023年度教会一般会計予算案
- 5 2023年度地域センター会計予算案
- 6 2023年度グローリア・チャペル
経費管理会計予算案
- 7 2023年度附属幼稚園会計予算案
施設管理会計予算案
- 8 2023年度グローリア・チャペル

議員資格 満18才以上の現任陪餐会員。

(陪席)義務教育終了後満18才未満の現任陪餐会員と不在会員、教員でない附属幼稚園教諭は、教会総会に陪席することができます。(キリスト品川教会教規 第3章第14条より)

2023年度

教会役員候補者

2023年3月5日

キリスト品川教会

代表役員 黄 允湜

教会役員会は次の10名を役員候補者として選考いたしました。

荒美 俊二	上原 利之
大友 初枝	角屋 貴良
神山 宣紀	川越 啓子
館山 智紀	三澤 茂夫
山下 純一	山名 弘史

《今後の予定》

- 三月二十六日(日) 証しと祈りの会
- 四月二日(日) 役員任職式
- 四月六日(日) 聖晚餐礼拝(午後七時より)
- 四月九日(日) イースター礼拝

《次週の礼拝》

- 第一礼拝(午前9時30分)
讃美歌 Ⅱ59番 Ⅱ78番
説教 「互いに足を洗い合う」
聖書 ヨハネ13章1〜20節
説教者 宮間 彰広 兄

- 第二礼拝(午前11時)
讃美歌 143番 301番
説教 「信仰による祈り」
聖書 列王記上18章41〜45節
説教者 黄 允湜 牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 II 59番 II 78番
説教 「あなたが信じるようになるため」
聖書 ヨハネ11章1～16節(新約 P188)
司式 宮間 彰広 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師
説教者 菊池 美穂子 副牧師

前奏曲 「丘の上に十字架たつ」 D.ウット

○ 讃美歌II 59番

1. すべてのもの統らすかみよ、み名をたたえ
ほめうたささぐ みめぐみゆたけく
正義みつる かみこそわれらの盾、また巖
2. よろこびもて ささげまつる
うたあたかく みくらにとどき
ものみなどよみて こたえうたわん
「かみにぞみさかえ ときわにあれと」
3. わが主イエスにしたがいゆき
こころひくく 目あてはたかく
この世にわが主の み旨のなる
その日をのぞみて われらいそしまん

アーメン

○ 讃美歌II 78番

1. イエスさまが教会を この世からえらびとり
あたらしい契約を たてられた日のように
きょうもまた主の前に 家族みな集まって
みめぐみに結ばれた この家をささげます
2. 神さまを父とよび イエスさまを主とあがめ
み言葉の糧をうけ み教えの水をのみ
いつの日も愛し合い いつの夜も助け合う
この家のさいわいを こころから祈ります
3. 主のみ手に守られて みなともに成長し
こどもらがこの家を 巣立ちゆくその日にも
愛の主よ、みすくいの よろこびをあかしして
かぎりなくみこころに そうものとしてください

アーメン

聖餐曲 「イエスの十字架、悩み、苦しみ」 R.ビロー

後奏曲 「天に在します我らの父よ」 による

ソナタより(フーガ) F.メンデルスゾーン

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 142番 318番
説教 「御心にかなう祈り」
聖書 列王記上18章36～40節(旧約 P564)
司式 宮間 彰広 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲 「ひとよ、汝の罪の大いなるを嘆け」 J.S.バッハ

○ 讃美歌142番

○ 讃美歌318番

聖餐曲 「イエスの十字架、悩み、苦しみ」 R.ビロー

後奏曲 「天に在します我らの父よ」 による

ソナタより(フーガ) F.メンデルスゾーン

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。